

35 ジャンプがえる2



扱う自然事象 ゴム

材料 紙コップ2個, 輪ゴム2本

用具 はさみ

つくり方

(1) 紙コップに4箇所, 切り込みを入れる。

(2) 2本の輪ゴムが交わるようにつける。

(3) もう1つの紙コップを輪ゴムの上に乗せる。

遊び方

・紙コップを手で押さえて放すと、紙コップが跳ね上がる。

材料の手に入りやすさ

易

つくりやすさ

易

製作時の工夫

- ・切り込みの数を変える。
- ・輪ゴムのかけ方を変える。(ゴムを交差させる, 平行にするなど)
- ・輪ゴムの太さを変える。
- ・輪ゴムの長さを変える。
- ・輪ゴムを2重, 3重にする。

遊び方の工夫

- ・押す強さを変える。
- ・どれだけ遠くに跳ぶかを競う。
- ・どれだけ高く跳ぶかを競う。
- ・どれだけの高さを跳び越すかを競う。
- ・何段にも積み重ねて遊ぶ。

予想される子どもの気付き

- ・ゴムを重ねると、紙コップを押さえたときの手ごたえが強くなったよ。
- ・のびたゴムがもとに戻ろうとする力で紙コップが跳ぶよ。
- ・ゴムを真ん中で交差させると、ぐっと押せて、高く飛ぶよ。
- ・強く押しすぎると跳ばなくなったよ。力の加減が必要だね。
- ・輪ゴムが長すぎると、あまり飛ばないよ。

製作時間の目安 10分

参考文献

1) 竹井史郎,『リサイクル工作 牛乳パックと紙コップ』,小峰書店,1995年,p.72